

藤本蚕業プロジェクト
デジタルアーカイブ学会地域アーカイブ部会連携

藤本蚕業歴史館で学ぶ
デジタルアーキビスト養成リスキル/リカレント講座
(オンライン開催)

実践講座1：地域資料活用によるキュレーション講座
12/10(土)・12/17(土)・1/14(土)

実践講座2：地域資料のデジタルアーカイブ化講座
2/4(土)・2/5(日)・2/18(土)



本日のテキストは
コチラ

<https://d-commons.net/uedagaku/?c=&p=11761>



前川道博

長野大学・企業情報学部

藤本蚕業歴史館で学ぶDA養成リスキル/リカレント講座
実践講座1：地域資料活用によるキュレーション講座

① 藤本蚕業歴史館に学ぶ 地域アーカイブの活用

2022年12月10日



本日のテキストは
コチラ

<https://d-commons.net/uedagaku/?c=&p=11761>



前川道博

長野大学・企業情報学部

自己紹介：前川道博(まえかわ・みちひろ)



記憶の記録

失われてわかる記録の大切さ
わたしの／あなたの／みんなのアーカイブ

長野大学企業情報学部教授

出身地：茨城県かすみがうら市

専門：メディア環境学

d-commonsプロジェクト

地域の情報発信、地域デジタルアーカイブ、学習支援

藤本蚕業プロジェクト

詳しくはウェブで

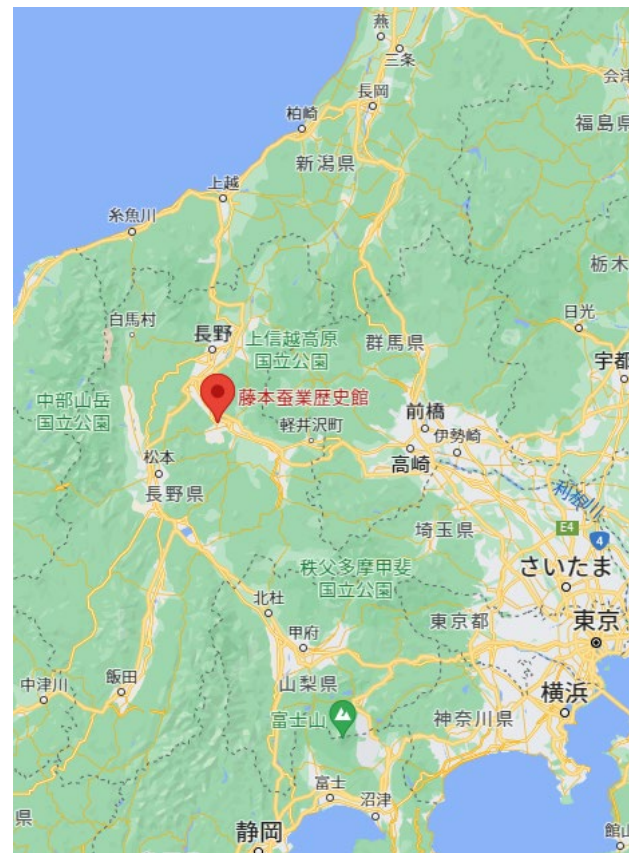


<https://mmdb.net/maekawa/>

藤本蚕業歴史館(上田市上塩尻)



藤本蚕業歴史館(この建物の2階)
1927年築の藤本蚕業株式会社社屋
2009年10月開館



GoogleMap転載
長野県上田市上塩尻248

蚕種の里「上塩尻」

- ・ 江戸時代から蚕種製造の中心地
- ・ 優れた蚕種製造家を輩出
- ・ 現在も残る蚕種製造民家群：越屋根が特色



藤本蚕業歴史館（上田市上塩尻）



**蚕種（蚕の卵）製造企業
蚕種家・藤本善右衛門を継承
1908年、企業体に移行
2009年、藤本蚕業歴史館開館**



実践講座1構成： 地域資料活用によるキュレーション講座

① 12月10日(土) 10:00～16:00

藤本蚕業歴史館に学ぶ地域アーカイブの活用

② 12月17日(土) 10:00～16:00

藤本蚕業所蔵資料で近現代のキュレーション

③ 1月14日(土) 13:00～16:00

皆さんのキュレーション披露会

本日の講座

藤本蚕業歴史館に学ぶ地域アーカイブの活用

- 10:00 講座のねらいと概要／地域アーカイブの課題
- 10:20 受講者の自己紹介
- 10:30 藤本蚕業歴史館・概要
- 10:45 藤本蚕業・上塩尻ミニ見学
- 11:15 藤本蚕業歴史館・館内ミニ見学
- 11:40 近現代へのいざない:蚕種製造業と藤本蚕業
- (12:00 休憩)
- 13:00 キュレーション型学習の進め方
- 13:30 資料群を手にとって閲覧する(実習)
- (14:20 休憩)
- 14:30 受講者の皆さんが探求したいテーマ、Q & A
- 15:30 次回に向けて:アドバイスや補足事項
- 16:00 終了

この講座のねらい

- **背景**

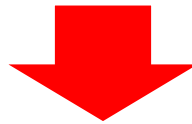
- 社会のデジタル化：**知識循環型社会**へのシフト
- 全国的に足踏みの地域資料デジタル化

- **ねらい**

- デジタル化した地域資料を参照してどのように地域探求が進められるか
- 座学中心の生涯学習から学習者主体の**キュレーション型学習**へ

地域社会における デジタルアーカイブの課題

- ・ 学校区などの地元を知る資料がほとんどない
- ・ その要因となるもの
 - アナログレジーム問題
 - ・ 住民の多くがデジタル化資料の必要を感じていない
 - 地域資料埋もれ問題
 - ・ 地域資料の多くが書架・書庫の片隅に
 - ・ 資料の存在を知られず、アクセスされることがない



解決の必要性

人材育成の課題

- ・ 人材育成の方向性
 - デジタルアーカイブを利用した活動の実践
 - デジタルアーカイブの計画・構築
- ・ 知識循環型社会における人材育成の課題
 - リスキル教育の課題
 - リカレント教育の課題



課題解決モデルとなるDAサイト構築と講座提供

藤本蚕業歴史館で学ぶ
デジタルアーキビスト養成リスキル/リカレント講座
2022/12～2023/2開催

デジタルアーカイブの全般的課題

- ・ 熟さない社会的ニーズ、必要性を感じない社会
- ・ 地域デジタルアーカイブの要件は？
 - 平易に扱えるデータセット
 - 構造化されたメタデータセット＋データエンティティ
 - 誰もが参加できる
 - プログラム差し替えが容易にできる



利用者の立場に立った平易で運用しやすいシステム

分散的で不均一な地域資料の構造特性

所与の条件：地域特性

- ・ 地域資料：多様で不均一なメタデータ構造
- ・ 構築者：MALUI、多様な組織・個人
- ・ 利用者
 - 世代間のギャップ
 - 知識差の著しいギャップ
 - 利用者間のICTスキル差
 - 個別的で小さく異なるアーカイブ特性



分散運用可能なクラウドサービスモデル

構造特性の違いを超克できるサービスモデル

藤本蚕業歴史館（上田市上塩尻）



蚕種（蚕の卵）製造企業
蚕種家・藤本善右衛門を継承
1908年、企業体に移行
2009年、藤本蚕業歴史館開館



◆戦前I-2 蚕種製造

- ② 作業日誌
- ③-1 気象観測簿
- ③-2 発蛾促進
- ③-4 温湿度記入表
- ③-5 消毒関係
- ④-1 識別備忘録

目録p128-129

◆戦前I-2 蚕種製造

- ①-1 蚕種製造簿
- ①-2 製造成績
- ①-3 製造備忘録

目録p126-128

◆戦前I-1 原種関係

- ①-1 原種製造飼育
- ①-2 原種掃立
- ①-3 品種関係
- ①-4 一蛾飼育

目録p126

蚕種 (蚕の卵) 製造は蚕糸業の源泉

蚕糸業

蚕の卵
(蚕種)



まゆ
(養蚕)



生糸
(製糸)



製品

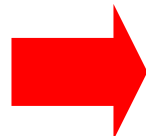
蚕の卵

まゆ



生糸

くずまゆ



紬

絹織物

キモノ

その他

藤本蚕業・上塩尻ミ二見学

藤本関係の敷地と建物

上田市上塩尻



佐藤家住宅（三ツ引）＝旧佐藤尾之七邸宅

国登録有形文化財 2021年に登録



現在も残る佐藤尾之七邸宅

〔図版は上田市立博物館所蔵の『日本博覧図』（1897）から撮影〕

佐藤家住宅（三ツ引）（現存）



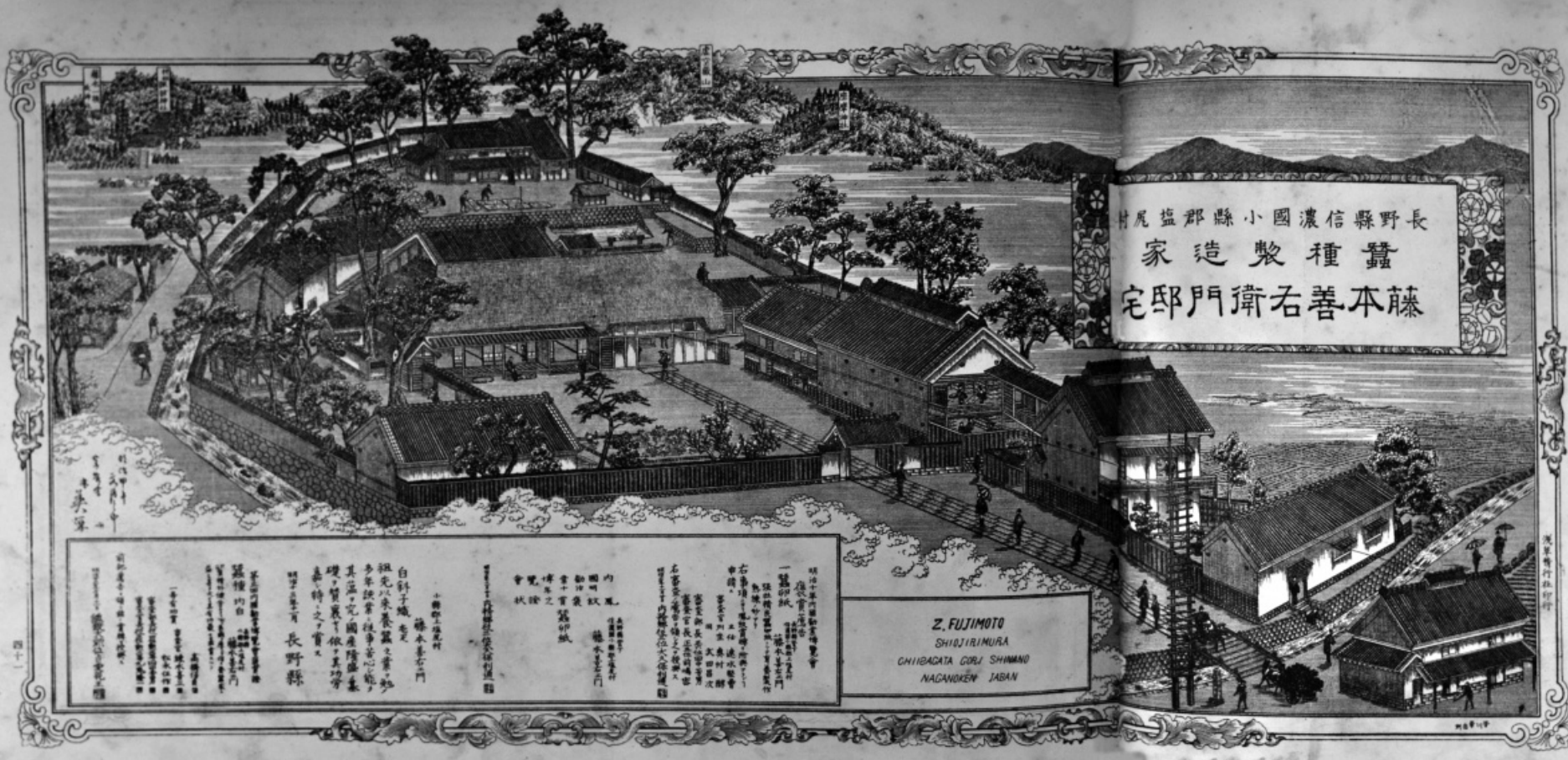
佐藤家住宅・蚕室（南側）：2011年



蚕室：1897年『日本博覧図』の図版

〔図版は上田市立博物館所蔵の『日本博覧図』（1897）から撮影〕

旧佐藤宗家＝旧藤本善右衛門邸宅

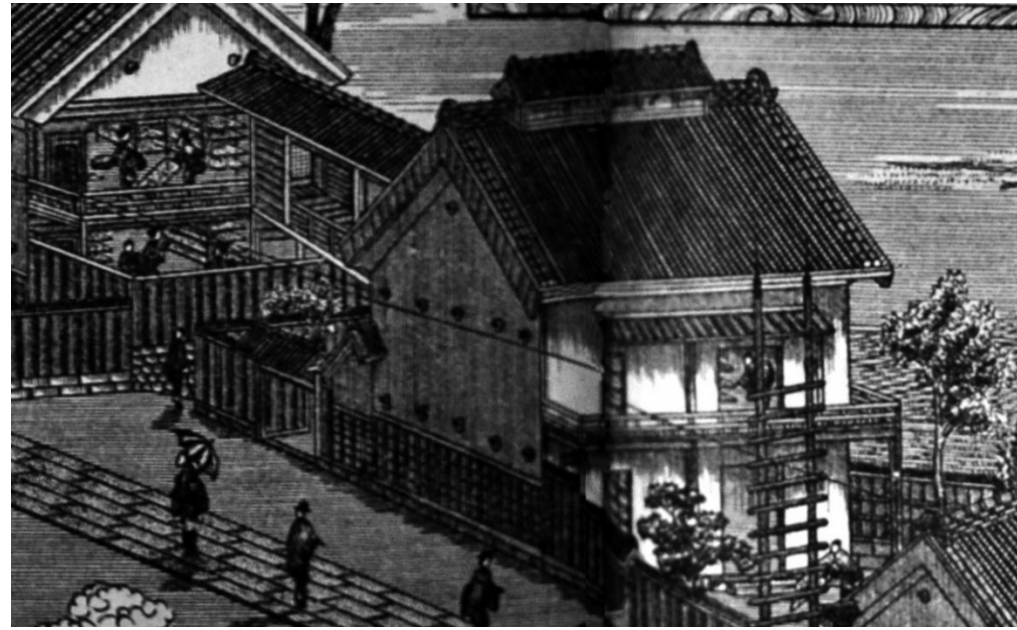


現在は蚕室2棟が現存、邸宅跡は門・塀が現存
 [図版は上田市立博物館所蔵の『日本博覧図』(1897)から撮影]

旧佐藤宗家・蚕室（現存）



旧佐藤宗家・蚕室：2011年



蚕室：1897年『日本博覧図』の図版

〔図版は上田市立博物館所蔵の『日本博覧図』（1897）から撮影〕

藤本蚕業歴史館の歴史的背景

旧佐藤宗家 / 藤本善右衛門

前身は蚕種製造家の旧佐藤宗家(当主は藤本善右衛門を世襲)
1908年、会社組織「藤本蚕業」に発展



藤本善右衛門縄葛(つなね)



蚕卵紙

画像提供：藤本蚕業歴史館

蚕種製造の作業風景



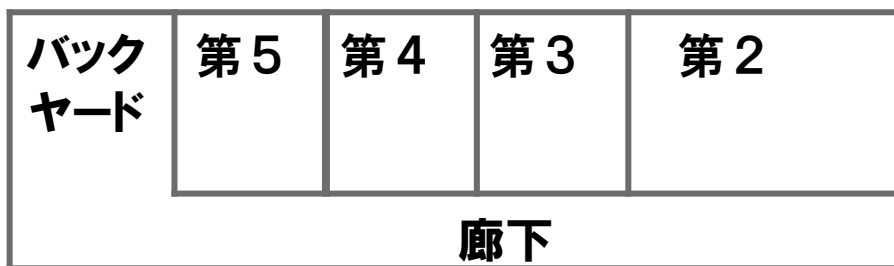
画像提供：藤本蚕業歴史館

所蔵文書整理作業の風景 2006年頃？



画像提供：新津新生氏
(上田小県近現代史研究会)

藤本蚕業歴史館 (2階) 館内見学



第5号室



第4号室



第3号室



第2号室 (展示室)



廊下



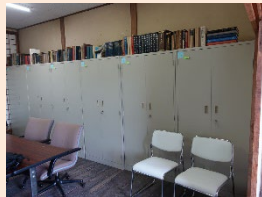
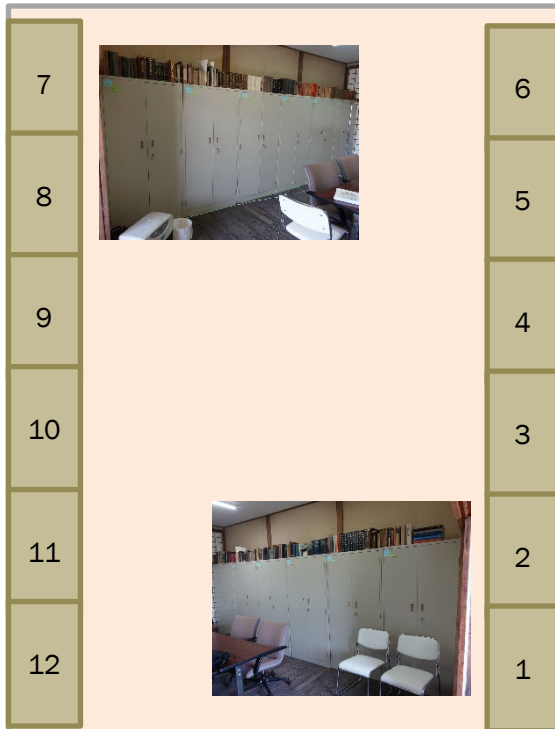
所蔵資料書庫配置図

バック
ヤード

第5

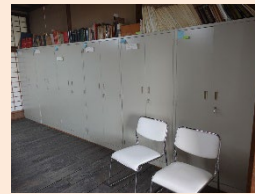
第4

第3



1L (左列)

1R (右列)



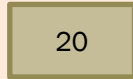
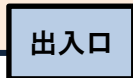
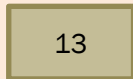
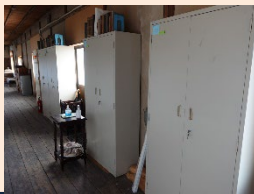
2L (左列)

2R (右列)



3L (右列)

廊下



館内の風景(書庫)

第1室・右側・書庫1~6

書庫6

書庫5

書庫4



書庫内部の文書



それぞれの文書

昭和七年二月三日

石塚源二郎

石塚留市郎

石塚左一

石塚信助

石塚庄太郎

石塚孫市

石島庄作

石島大助

石井吉藏

石塚 石島 石井

番	氏名	住	所	取	引	年	度	摘	要
37	石塚源二郎	〃	結城新岡村杉山	〃	〃	〃	〃	〃	〃
26	石塚留市郎	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
25	石塚左一	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
23	石塚信助	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
19	石塚庄太郎	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
18	石塚孫市	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
17	石島庄作	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
16	石島大助	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
15	石井吉藏	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
14									

昭和七年二月三日

石塚源二郎

石塚留市郎

石塚左一

石塚信助

石塚庄太郎

石塚孫市

石島庄作

石島大助

石井吉藏

石塚 石島 石井

昭和七年二月三日

石塚源二郎

石塚留市郎

石塚左一

石塚信助

石塚庄太郎

石塚孫市

石島庄作

石島大助

石井吉藏

石塚 石島 石井



藤本蚕業の史料状況

史料群と保管場所

保管場所	史料群	数量	備考	史料点数
藤本蚕業歴史館	藤本本家近世史料	ロッカー36基	2009/09目録化	
藤本蚕業歴史館	藤本本家近代史料			
藤本蚕業歴史館	藤本蚕業関係史料			
藤本蚕業歴史館	藤本蚕業蒐集文献史料			
藤本蚕業歴史館	旧佐藤宗家保存文献史料			
(同館保管)	旧佐藤宗家文書(東北大持出)	ダンボール105箱	返還済	1250
(同館保管)	旧佐藤宗家文書(東北大持出)	20箱程度?	未返還	
(佐藤隆一家)	『続錦雑誌』	1箱		89
上田市立図書館	藤盧文庫		1956/12目録化	1706
上田市立博物館	佐藤家文書			

目録:

『藤本蚕業歴史館史料目録』2009年10月 藤本工業株式会社

『佐藤隆一家(旧佐藤宗家)文書目録』2018/09/27版 未整理分あり(東北大長谷部研究室編)

『藤盧文庫分類目録』1956年12月 上田市立図書館

令和4年度は「史料目録」の完全デジタル化を行う。「藤本蚕業関係史料」(企業体としての藤本蚕業の史料、1908年以降)に限定し、その一部をモデル的に、かつ、リカレント講座で利用する目的で対象を絞りデジタル化する。

『藤本蚕業歴史館史料目録』サンプル

藤本蚕業合名(株)会社関係史料 戦前編

戦前編 蚕種製造関係 I

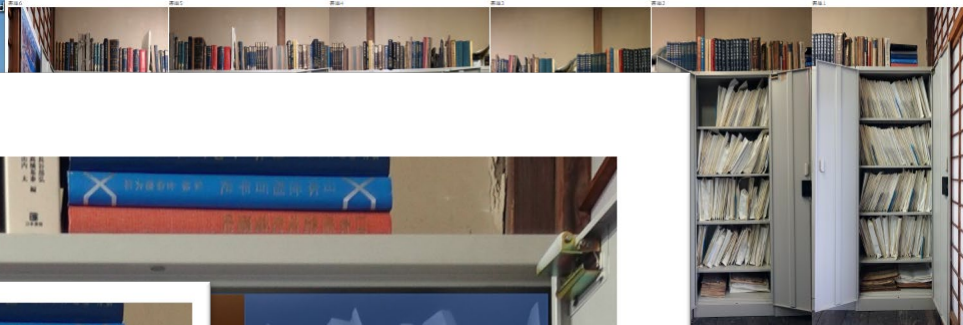
第1ケース全部～第2ケース第1段

分類Ⅰ	分類Ⅱ	番号	年代	項 目	備 考	和 暦	配置
原種関係				I-1			
原種製造飼育	①-1						1段右
I-1	①-1	1	1927	表紙なし(原原種飼育製造成績表)	3枚	昭和2年	
I-1	①-1	2	1928	参考様式(原原種掃立並原種製造予定計画表他多数)	袋物(雑多な史料)	昭和3年	
I-1	①-1	3	1935	表紙なし(昭和10年度蚕種製造計画)		昭和10年度	
I-1	①-1	4	1935	表紙に昭和11年度(昭和10年度～11年度原種製造調)	長野県蚕業取締所上田支所	昭和10年度	
I-1	①-1	5	1936	昭和11年5月 原蚕飼育指針	長野県蚕種業組合	昭和11年度	
I-1	①-1	6	1937	昭和12年度 原蚕種製造報告	藤本蚕業原蚕種部	昭和12年度	
I-1	①-1	7	1938	原蚕種製造許可申請書類	袋物(法規関係)	昭和13年	
I-1	①-1	8	1939	蚕種製造所図面 原蚕種管理法届書類	袋物	昭和14年度	
I-1	①-1	9	1939	原蚕種ニ関スル農林省提出書類	藤本蚕業株式会社	昭和14年度	
I-1	①-1	10	1944	表紙なし(原種製造成績書)	1束	昭和19年	
原種掃立	①-2						1段右
I-1	①-2	1	1929	昭和4年 春期原種並ニ試験飼育掃立明細	綴り	昭和4年	
I-1	①-2	2	1938	昭和13年度 掃立明細表	原種部	昭和13年	
I-1	①-2	3	1940	昭和15年春期 原種掃立明細簿		同 15年春期	
I-1	①-2	4	1942	昭和17年度 掃立届控	藤本蚕業株式会社	昭和17年	
I-1	①-2	5	1943	昭和18年度 春期掃立簿	種繭生産科	昭和18年度	
品種関係	①-3						1段右
I-1	①-3	1	1938	新蚕品種ノ性状並其成績		昭和13年	
I-1	①-3	2	1938	昭和13年2月 新品種性状	袋物	昭和13年2月	
I-1	①-3	3	1940	蚕品種ニ関スル調査	農林省蚕糸試験場 袋入	昭和15年	
一蛾飼育	①-4						1段右
I-1	①-4	1	1932	昭和7年度 一蛾飼育カード 夏蚕期		昭和7年度	
I-1	①-4	2	1933	昭和8年度 1蛾育試験 %エリス区明細票	藤本蚕業株式会社 試験部	昭和8年度	
I-1	①-4	3	1935	表紙なし(秋期一蛾育試験表他3点)		昭和10年度	
I-1	①-4	4	1936	ノート(一蛾育関係) セイゴ		昭和11年	
成績・歩合等調査	②-1						1段中
I-1	②-1	1	1926	大正15年度 原種成績調査表		大正15年度	5段左
I-1	②-1	2	1927	昭和2年度 原種成績調査表		昭和2年度	
I-1	②-1	3	1930	昭和5年春蚕期 孵化歩合調査表	2冊 原種部	昭和5年	
I-1	②-1	4	1930	表紙なし(催青日数・温度・湿度・孵化歩合表)		同 5年夏期	
I-1	②-1	5	1931	昭和6年度 一粒繰成績調査表	藤本蚕業株式会社原種部	昭和6年度	別置
I-1	②-1	6	1931	表紙なし(昭和6年春期 繭質調査)		昭和6年度	
I-1	②-1	7-1	1931	無題(春・夏期 繭層量・歩合等関係の表)	綴り	昭和6年度	
I-1	②-1	7-2	1931	無題袋物(織度・切断調節表・グラフ)			
I-1	②-1	8	1931	昭和6年度 減蚕歩合調査表		昭和6年度	別置
I-1	②-1	9	1932	1932年 減蚕歩合・原蚕飼育経過調査表		1932年度	別置

資料アーカイブの作成イメージ

歴史館空間をネットに移植 (デジタルツイン)

第1室・右側・書庫1~6



書庫1・1段



[0121]史料リスト 第1書庫1段右 (藤本蚕業歴史館)

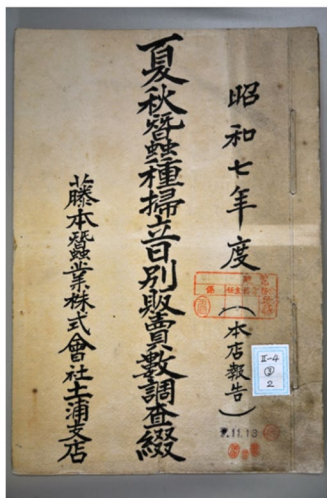
通番	西暦 和暦	史料コード	史料名	備考	配置	目録頁
表1	1932 昭和7年度	戦前Ⅱ-4③2	昭和7年度 夏秋蚕種掃立日別販売調査綴	土浦支店本店報告	第2書庫1段中	145
表2	1938 昭和13年度	戦前Ⅱ-5②-2_6	昭和13年度 出産伝票 No.1	備用部	第2書庫2段中	145
1	1927 昭和2年	戦前Ⅰ-1①-1_1	原種製造飼育 表紙なし(原種種別育成成績表)	3枚	第1書庫1段右	126
2	1928 昭和3年	戦前Ⅰ-1①-1_2	原種製造飼育 表紙あり(原種種別育成成績表)	表紙あり(原種種別育成成績表)	第1書庫1段右	126

- ◆戦前I-1 原種関係
- ①-1 原種製造飼育
- ①-2 原種掃立
- ①-3 品種関係
- ①-4 一蛾飼育

目録p126

No.5002【戦前Ⅱ-4③2】昭和7年度 夏秋蚕種掃立
日別販売調査綴(土浦支店本店報告)

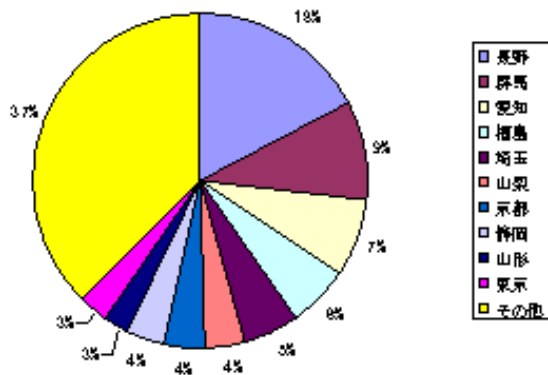
ダウンロード



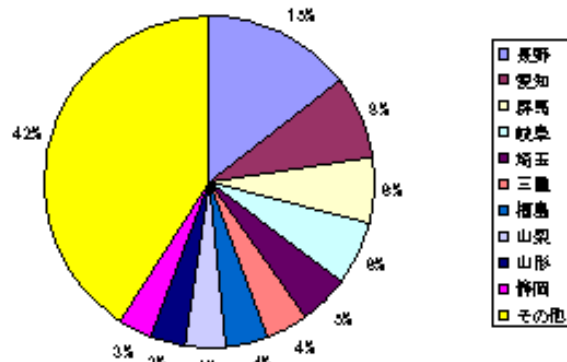
原種製造飼育	高野真澄製種所上田支所	第1書庫1段右	126
	高野真澄製種組合	第1書庫1段右	126
	藤本蚕業製種部	第1書庫1段右	126
	貸物(洗綿関係)	第1書庫1段右	126
	貸物	第1書庫1段右	126
	藤本蚕業株式会社	第1書庫1段右	126
	1東	第1書庫1段右	126
	借付	第1書庫1段右	126
	原種部	第1書庫1段右	126
		第1書庫1段右	126
	藤本蚕業株式会社	第1書庫1段右	126
	種間生産科	第1書庫1段右	126
		第1書庫1段右	126
	貸物	第1書庫1段右	126
	農林省畜産試験場借入	第1書庫1段右	126
		第1書庫1段右	126
	藤本蚕業株式会社試験部	第1書庫1段右	126
		第1書庫1段右	126

蚕糸王国信州・図抜けた日本一

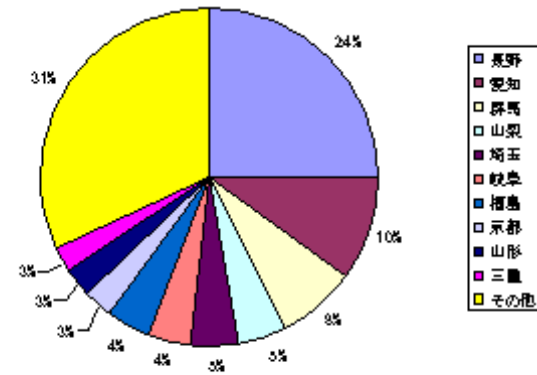
蚕種製造額



繭産額(養蚕)



生糸産額(製糸)



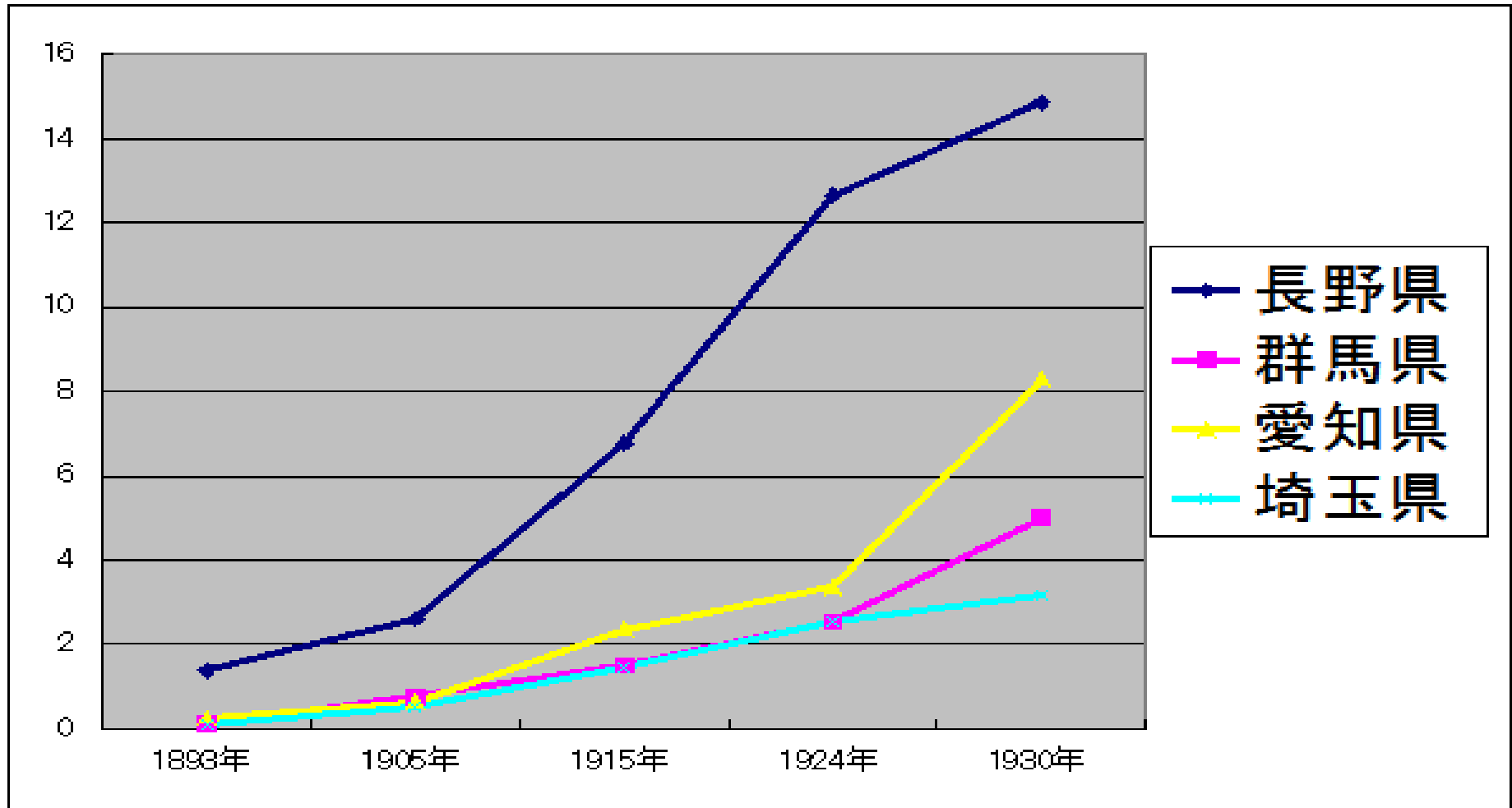
- 1 長野 17.6%
- 2 群馬 9.4%
- 3 愛知 7.4%

- 1 長野 13.8%
- 2 愛知 7.6%
- 3 群馬 6.1%

- 1 長野 25.0%
- 2 愛知 9.9%
- 3 群馬 7.6%

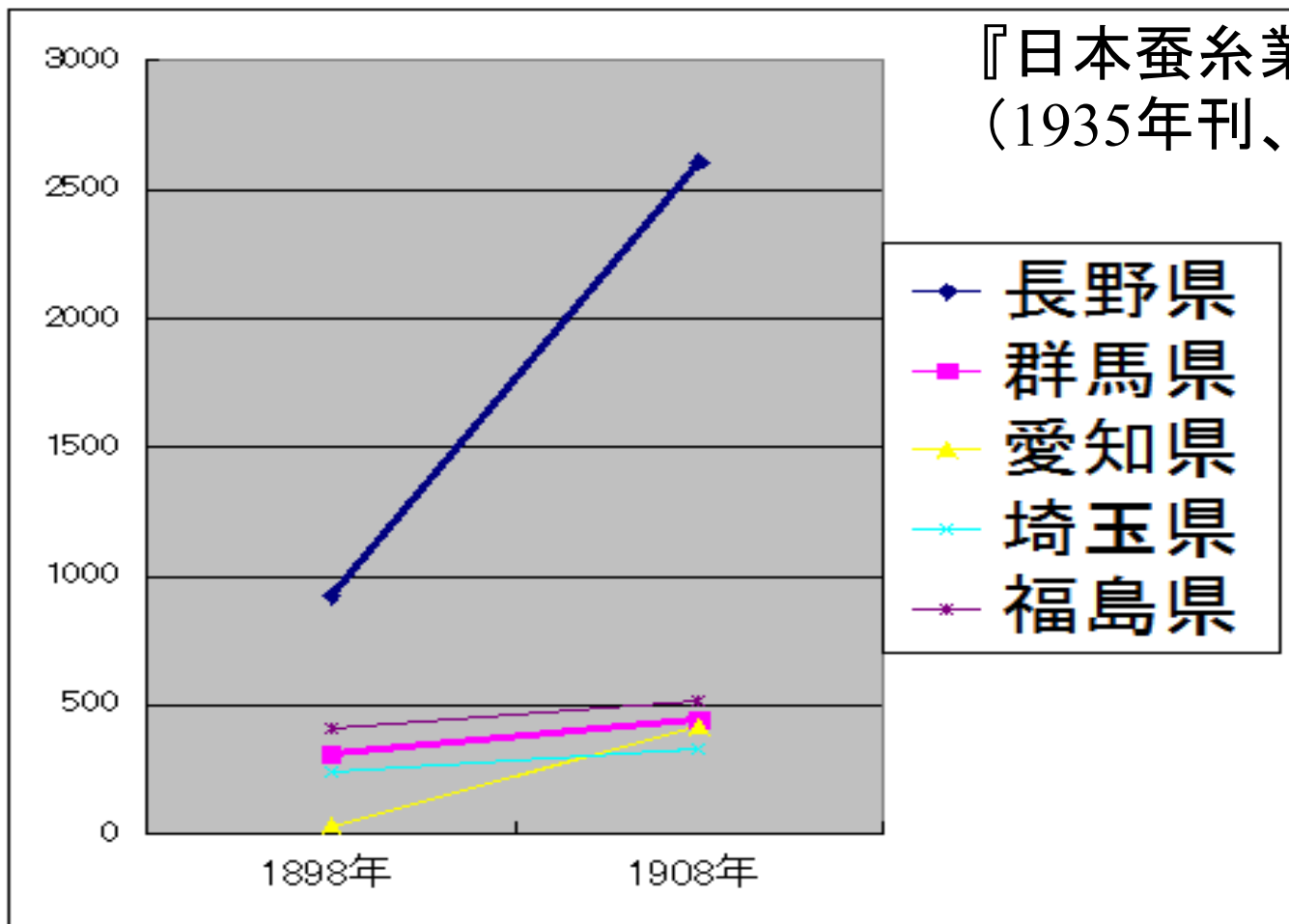
信州が蚕糸王国である理由・その1

他県を圧倒する生糸生産高 1893～1930



信州が蚕糸王国である理由・その2

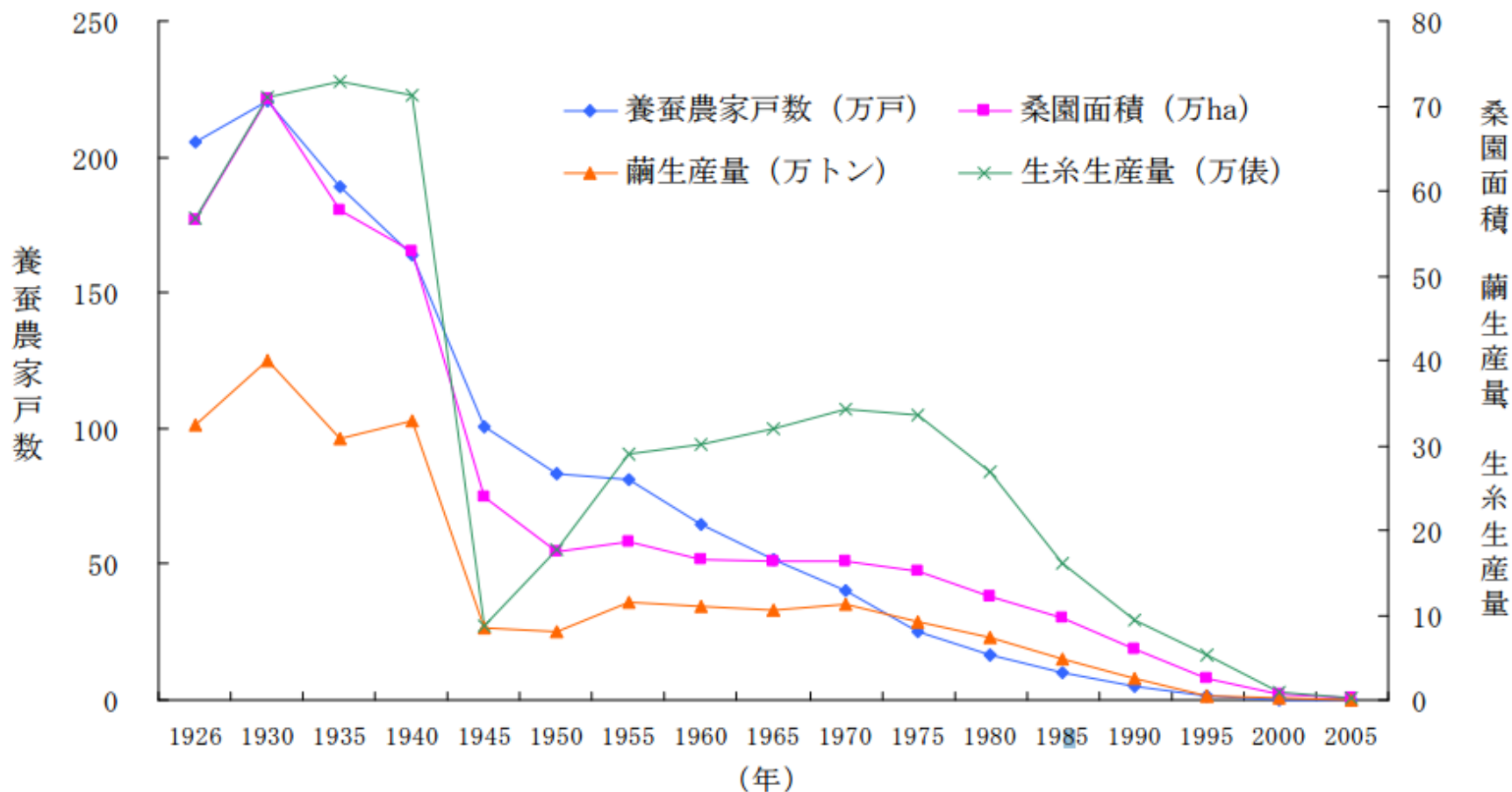
他県を圧倒する蚕種生産高 1898-1908



明治31年～明治41年

単位：千枚

日本の生糸生産の長期推移

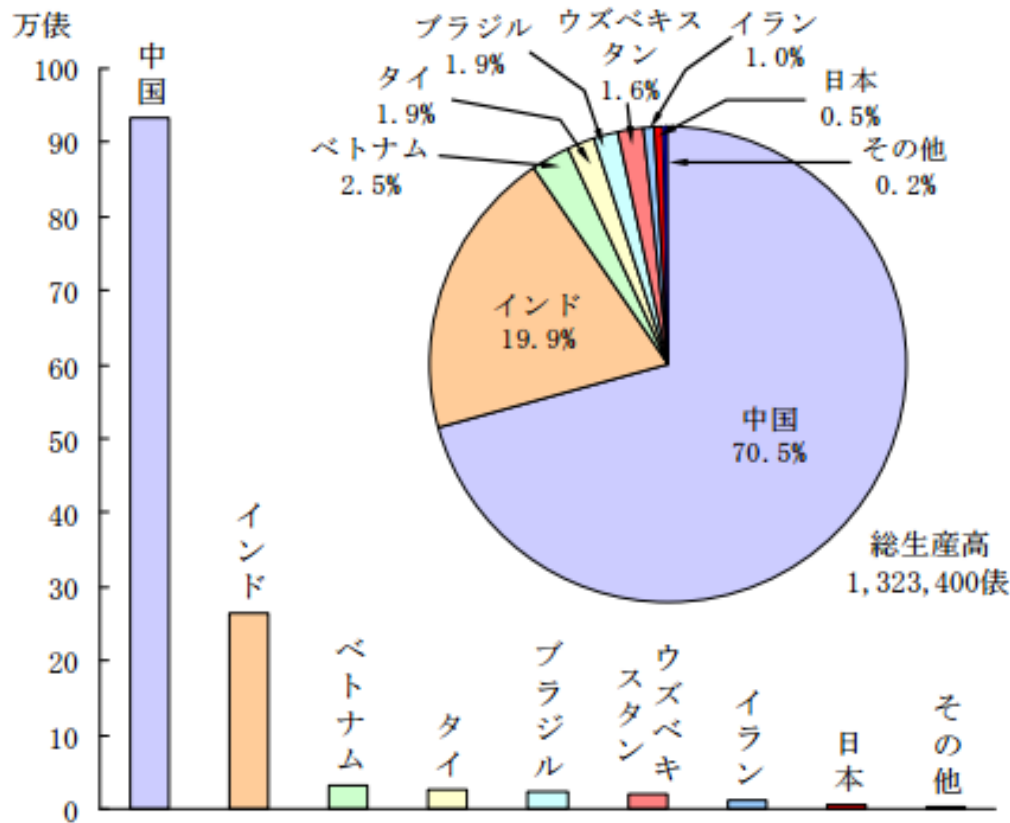


日本における養蚕業の推移(「養蚕統計」,「蚕業に関する参考統計」,「蚕糸統計月報」より)

蚕業技術研究所「日本の養蚕業の変遷」から転載

http://www.silk.or.jp/silk_gijyutu/yousan.html

世界の生糸生産の状況 2001年



1-11 図 各国の生糸生産状況 (2001年)

(独立行政法人農畜産業振興機構「シルク情報」より)

上田蚕種株式会社

現役の蚕種（カイコのタマゴ）製造企業



蚕種製造＝交尾した蛾の卵を取る



上田蚕種で撮影

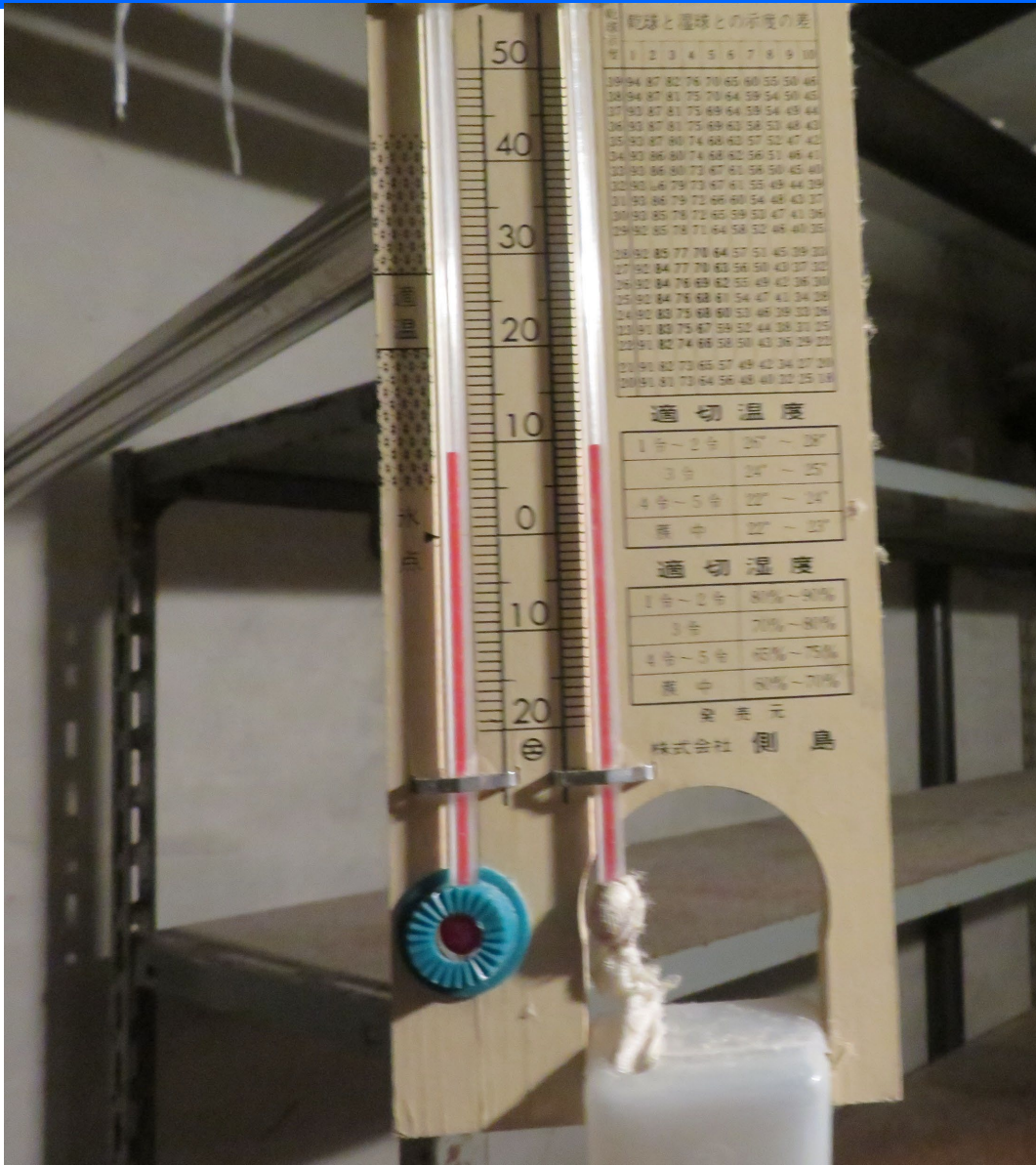


藤本蚕業歴史館の展示

蚕の卵 催青(ふ化させる)



蚕の卵 冷蔵保存



蚕の卵 カイコを育てる



蚕の卵 繭を切断、蛹を取り出す



蚕の卵 交配



蚕の卵 人工ふ化・洗い落とし



蚕の卵は養蚕、製糸、そしてキモノへ



上田紬

千曲川ライン＝蚕糸業ベルト地帯

